



沖縄で、度肝を抜かれる
ようなことが起きる

幸福実現党立党3周年を間近に控えた5月13日、東京・赤坂に、党本部が入居する「ユートピア活動推進館」が落慶。これを記念して、大川隆法党名誉総裁より「宗教立国の実現」と題する法話が行われました。

質疑応答の中で、名誉総裁は「間もなく、沖縄県民が度肝を抜かれるようなことが起きるだろうと思う。『ある日突然、占領されるのではないか』と、中国による植民地化への警鐘を鳴らしました。

法話を受け、幸福実現党は5月17日、中国、北朝鮮の軍事的脅威から沖縄・九州を守り抜くために、「沖縄・九州防衛プロジェクト」(プロジェクト長：矢内筆勝〔沖縄担当〕、江夏正敏〔九州担当〕)を発足。国防強化の世論形成に向け、さまざまな啓蒙活動がスタートしました。

「沖縄・九州防衛プロジェクト」始動!

「沖縄・九州防衛基金」を開設

プロジェクトを支えるため、5月17日に「沖縄・九州防衛基金」を開設したところ、約1200万円の寄附が寄せられました(6月12日現在)。党员の皆さま方のご協力に心より感謝申し上げます。

なお、7月末までの党本部への寄附は防衛基金として扱わせていただきます。



矢内筆勝〔沖縄担当〕 江夏正敏〔九州担当〕



沖縄・九州を守れ！ 隣国の軍事的脅威から



フリーペーパーを発行

沖縄では、地元有力紙によって世論が中国寄りに誘導されています。そこで、正しい国際情勢や中国の脅威について解説するフリーペーパー「ゆんたくシーサー」を発行（「ゆんたく」とは沖縄の方言で「おしゃべり」という意味）。今回、同封いたしましたので、ぜひご覧ください。

また、大分県では任意団体の「リバティ・オブ・ジャパン」が、「ファイナル・ジャッジメントとは何か？」と題するフリーペーパーを発行し、日本防衛を訴えました。



横断幕を設置

沖縄本島と離島に、国防強化を呼びかける横断幕 100 枚を設置します。



公開中の映画「ファイナル・ジャッジメント」では、ある日突然、アジアの軍事独裁国家に占領された日本の姿が描かれています。すべての自由を奪われ、逆らう者は容赦なく粛清される——。そんな悪夢を現実のものとしないうために、幸福実現党では党の理念、活動に賛同し、応援して下さる皆さまに寄附をお願いしております。

このたび、寄附の手続きを簡略化し、ゆうちょ銀行で利用できる「払込取扱票」をご用意いたしました。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



本ブログでは、「沖縄・九州防衛プロジェクト」の活動状況以外にも、中国が密かに準備する「琉球共和国憲法」など中国関連の話題が掲載されています。「日本を守る！ニュース速報」のメルマガ登録もできます。

今後の活動予定

沖縄及び九州の地元紙に意見広告を掲載する予定です。

また熊本県では、県民の国防意識を喚起するためのパンフレットを作成します。

寄附のお手続きは
この一枚に必要な事項を
記入するだけ



お問い合わせは **お近くの幸福実現党後援会**
または **党本部 TEL.03-6441-0754**

ブログで情報発信

<http://bouei7.blog.fc2.com/>